

尾長会報 **ともしび**
 地域で作る福祉の町
 発行・文責 地区社協広報部

町内会加入世帯数 5078 世帯

「高齢者等安心見守りネットワーク」情報
 ～モデル地区での「ボランティアバンク」活動開始～

平成25年11月より活動を開始した「高齢者等安心見守りネットワーク」は、今年で5年になります。尾長地区の高齢者等を地域で見守りながら、必要な方には電話や訪問活動を続けてきました。緊急



時の「救急安心キット(情報を記入した筒)」の普及もまだまだ広がっておらず、知名度は今まだ伸び悩んでいます。

今まで、地域の協力者・協力業者により、さりげない見守り活動を主に行って来ましたが、この度、日常生活での“ちょっとした手助け”を活動とする「ボランティアバンク」を、開始することになりました。尾長地区全体での活動はもう少し先になりますが、10月よりモデル地区として「若草地区」からスタートさせていきます。利用対象者は原則「高齢者等見守りネットワーク登録者」です。今後登録される方が増えて、見守り活動やボランティア活動が地域に浸透し、みんなで支え合える尾長地区に展開していきたいと考えています。「誰かの為に、出来る人が出来る範囲の手助けを気軽に行える地域づくり」を目指していきます。

見守り協力員や「ボランティアバンク」の協力者など、多くの皆様の協力も期待しています。

エキキタ カラフル マルシェ
 楽しさ満載の2日間！
 46店が大集合！

日時：11/3(土)・4(日)
 11:00～21:00

場所：二葉の里歴史の散歩道
 緑地

主催：エキキタまちづくり会議・東区役所
 尾長地区連合町内会

広島モノづくり作家さんや美味しいおみせ、エキキタにカラフルが大集合！

指の先までピンと伸びた運動会



10月3日(水)、平成30年度の運動会を盛大に行うことができました。雨や台風のため4日遅れの開催となりました。平日にもかかわらず、多くの地域・保護者の皆様にお越しいただき、子どもたちと共に心より感謝申し上げます。



今年の夏は、暑さが続いたため、運動場やプールでの授業が中止になるなど、様々な

活動や遊びが制限されました。そこで、今年度の運動会は、当日の観客の皆様と練習時を含めた児童の健康・安全確保を考慮し、開始時刻を早め、時間を短縮しての午前中のみで開催としました。「種目が減って残念。」との声もありましたが、練習時間に余裕が持てたことで、「開・閉会式での姿勢」、「準備運動・整理運動」、「応援」、「移動」、「係の仕事」などの競技や演技以外の場面でも、子どもたちは「指の先までピンと伸びた運動会」を目指し、より集中して活動することができました。凜とした「尾長の子どもたち」の姿を見ていただけたと思います。

尾長小学校は、これからも子どもの姿を発信し、「日本一の尾長の町」を目指していきたいと思えます。今後とも、ご支援とご協力をお願い申し上げます。



広島市立尾長小学校 校長 熊谷謙次郎

尾長地区献血活動

すっかり秋めいてきた9月28日(金)、尾長地区献血推進協会の主催で、献血活動が行われました。第一ブロックの公衛協推進委員の方のお手伝いにより、マックスバリュ広島駅北口店北側で9時半から16時半まで行われました。地元



の企業の方を含め、駿台予備学校の学生さん、区役所、包括支援センター、町内会の方々等100名近くの方が協力してくださいました。400ミリリットルの献血にはいくつか



の条件があり、条件に合わなかったり頭痛薬を飲んだために出来なかった学生さんもおられました

が、皆様の温かい気持ちに感謝したいと思います。ありがとうございました。今後ともご協力よろしくお祈りします。

ケーキ作り体験(尾長学区子ども会)



台風接近に伴い、開催が危ぶまれた「ケーキ作り体験」でしたが、みんなの祈りが通じ、パティスリーメイさんのご協力のもと8月23日(木)に今年で2回目を迎えるケーキ作り体験を無事に開催することができました。

今年もたくさんの応募があったため、抽選になりましたが、子どもたちは、午前と午後に分かれて、イチゴのカットから生クリームのコロケーションまで、楽しく貴重な体験をさせていただきました。

この体験会でとても印象に残ったことは、パティシエの佐藤さんが、見本を見せてくださった後に「誰かやってみたい人?」と言われたら1年生の2

人がサッと手を挙げて立候補してくれたことです。みんな「やってみたいけど1番は・・・」と思う人が多い中、目が覚めるくらい気持ちの良い挙手に、とても感動しました。お土産の自作のケーキを手笑顔で帰って行った子どもたち、良い思い出になりましたね。パティスリーメイさん、どうもありがとうございました。尾長学区子ども会育成協議会 副会長 山田祐子



大瀬戸千嶋トーク&ライブコンサート in FUTABA



東区女性会では、音楽を通じた「地域住民交流事業」に取り組まれています。その一環として、多感な生徒たちに向けて感受性豊かな人になって貰いたいとの思いから、10月2日(火)に、二葉中学校体育館において、広島市出身の大瀬戸崇さんと千嶋里志さんのインストゥルメンタルユニットのトーク&ライブコンサートが行われました。



演奏者自身の挫折や諦めずに続けた情熱などの体験談をユーモアを交えて話をされ、また、巧みな演奏にプロの凄さを感じました。コンサートを聴いた生徒からは、「今回の音楽と体験談を聴いて勇気を貰えました。」との感想がありました。

当日は、保護者、女性会、地域の皆さんも鑑賞し、地域の未来を担う生徒たちと一緒に過ごすことができました。